

広報 まつのやま

1993 1 月号 (No.203)



スキー客も飛び入りで参加したモチつき大会 (松之山温泉スキー場)



年末年始のリフト乗り場は混雑していました

△△△△ 今月号の話題 △△△△

町長新年あいさつ.....	2
さる年ダイアリー.....	3
12月定例議会.....	4
松之山・葛飾子供交歓会.....	5
スクールトピックス (松之山小学校)	6
共同募金・歳末たすけあい運動.....	7
93年賀状特集.....	8~11
ぼくの絵わたしの絵新春特集.....	12~14
12月のフォトニュース.....	16~17
集落探訪 (黒倉)	18~19
公民館だより.....	20~21

新年あけまして おめでとうございます

若い人の育つ町を



松之山町長
村山 政光

新年あけましておめでとうございます。

この誌上を借りて私が新年のごあいさつを申し上げるのも、今回を含めてあと三回になりました。

町長は、足腰は駄目だけれどまだまだ気は若いし、頭の回転も早い。などと、近頃はやりのほめ殺しとも受け取れるようなお言葉を時々いただきますが、気持ちや頭の回転だけでは政治も行政もできません。

歩行が困難だということは、その人の視野を決定的に狭くします。

たとえば、本屋の店頭で新刊書を立ち読みすることができなくなり、つい家に昔からある古本を読み返している昨今ですが、これがまた幸か不幸か、昔読ん

だことを全部に近い程度忘れていきますので、案外新鮮な気分で見まると同時に、昔は当り前な事が今読むと別な感覚が湧いてきます。

昭和二十二年発表の坂口安吾の「不連続殺人事件」は、松之山と思われるような場所が舞台になつています。

道路の距離を測るのに何町何間、その道を往来する大八車などど読んでも今の若い人にはわからないと思いますし、明治・大正の時代ならともかく、戦後の作品で私の青春時代の本がいかに現代とかけ離れているかと思つと、つくづく自分の年齢を感じるといふものです。

私ほどちらかといえれば現場主義でした。文字で読んだり写真を見たり

人の話しを聞いても、実際にその現場へ行かなければ納得できません。

おかげで全国各地へ行き、外国にも行かせて貰いました。

どういふわけか島々が好きで、北は利尻島・礼文島、南は種子島・屋久島・石垣島など、おおよその島はほとんど行きました。孤島といつても昔から船や航空機が就航しており、少し大きな島になれば東京や大阪にも直行便がでています。

陸の孤島といわれた東頭城の冬は人間の足に頼るしかなく、私は就任以来一貫して無雪道路やトンネル化を訴えてきました。

皆さまのご理解とご協力で、冬でも自動車の通行がほぼ可能になりました。

トンネルも湯山と東川トンネルが完成し、小谷第一・第二トンネルも貫通しました。

国道三五三号線の上川手・東川間のトンネルも、私の任期中に着工式を迎えられそうです。

また、特別養護老人ホーム不老閣の業務も四月から始動します。

長工場である下水道工事も、わずかながら始まることと思えます。

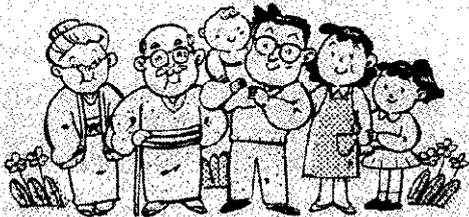
現場主義の男が現場へ行けなくなつてはお仕舞いです。

これからの人は足腰が達者であることはもちろん、ワープロやパソコンを自由に操る人が良いと思います。

新年から就任するアメリカのクリントン大統領も、我が新潟の平山県知事も四十歳代です。

若い人の育つ町。こそが、松之山町の究極の目標であり理想であると私は今でも確信しています。

最後になりましたが、皆々様のご多幸を祈念して年頭の言葉にかえさせていただきます。

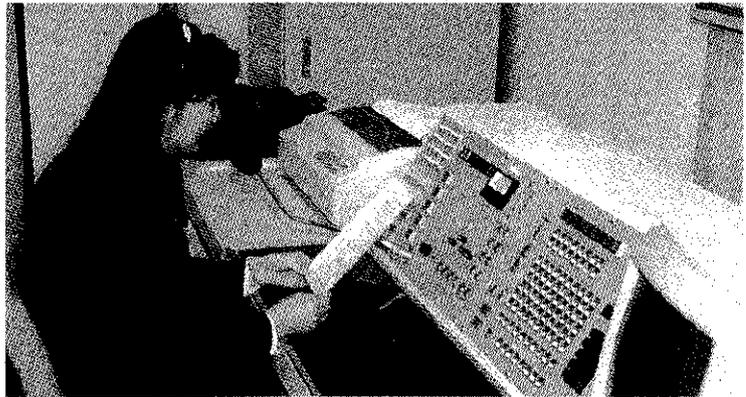




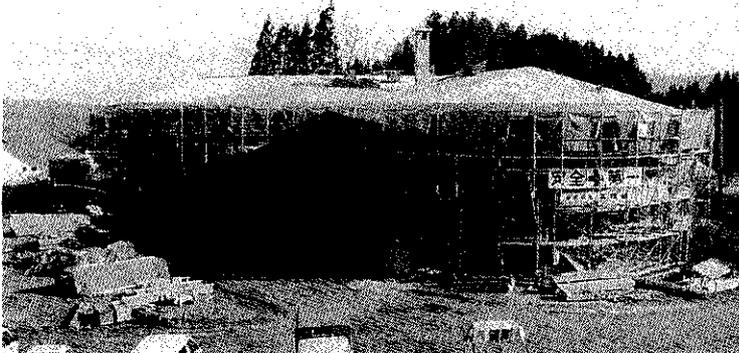
年 ダイアリー

- 1・7 松之山町大島村広域過疎対策協議会発足
- 2・8 湯山トンネル開通（湯山側入口に町の花シラネアオイと町の鳥アカショウビンが彫刻される）
- 3・8 技道場作品展（13日まで）
- 4・1 防災行政無線放送開始
ふるさと号土日・祝祭日
春夏冬休み運行となる

- 4・23 おふくろ館オープン（山村留学センターとしても使用）
- 5・3 志賀加助氏（89歳・志賀昆虫普及社社長）3人目の名誉町民となる
- 6・9 東川トンネル貫通
- 6・15 特別養護老人ホーム「不老閣」地鎮祭
- 7・7 交通安全フェア開催、町交通安全宣言をする



4月から放送が始まった防災行政無線



工事が進む特別養護老人ホーム「不老閣」

- 7・26 参議院議員通常選挙、新潟選挙区で真島一男氏、大淵絹子氏当選
- 8・4 ライスセンター地鎮祭
- 8・27 文化協会10周年記念式典（記念誌発行・村山紅郵句碑建立・民謡ショー）
- 8・30 県ブナ林自然観察会（大蔵寺高原）

- 9・24 小谷第1トンネル安全祈願祭
- 10・15 林道天水島線開通
- 10・25 新潟県知事選挙、四党相乗り候補の平山征夫氏初当選
- 11・1 松之山小学校120周年記念式典
- 11・30 小谷第1トンネル貫通
- 12・18 東川トンネル開通（津南側入口にササユリとオオルリが彫刻される）



12月18日に開通した東川トンネル
右側にオオルリ、左側にササユリが彫刻されている

12月定例議会

十二月定例議会が十二月二十一日・二十二日の二日間開催され、一般会計及び二つの特別会計の補正予算、各種条例の一部改正が審議されました。

一般会計の補正の主なものは、人事院勧告に伴う一般職員の給与改定と林道工事費などです。

条例の一部改正では、今年四月から実施される役場の完全週休二日制が承認議決されました。

これにより、役場の窓口は全土曜日が閉庁となり、診療所も休診となる予定です。

なお、出生届・婚姻届・死亡届は従来どおり受付いたします。また、保育所は職員が平日に交替で休むことにより、今までどおり土曜日も開所(匿)する予定です。

今議会では、「米の市場開放阻止と農業再建に関する意見書」

と「米輸入自由化反対の意見書」及び「佐川疑惑の解明と政治改革の早期実現を求める請願書」と「佐川疑惑・暴力団との癒着解明に関する請願書」が採択され、内閣総理大臣・農林水産大臣・法務大臣・各政党代表など関係者に送付されました。

一般質問は五人の議員が行いましたが、くわしくは議会だよりで紹介されます。

一般会計補正予算の主なもの (第3回・4回)

- ▶ 総務費
 - 共同無雪駐車場付帯工事費等 2,931千円
- ▶ 農林水産業費
 - 官行造林地国持分立木購入費 2,000千円
 - 県営農免農道浦田地区負担金 1,817千円
 - 温泉熱温室実施設計委託料 3,000千円
 - 林道天水島線開設工事費等増 17,498千円
- ▶ 商工費
 - 町観光協会補助金 2,000千円
- ▶ 土木費
 - 除雪機械等修繕料 6,500千円
- ▶ 消防費
 - 消防事務組合負担金増 2,237千円

12月定例議会後の予算額

- ◎ 一般会計 34億2,534万1千円
- ◎ 国保事業勘定 3億2,338万2千円
- ◎ 松之山診療所勘定 3億 254万9千円
- ◎ 簡易水道会計 1億9,057万4千円

足長サンタさんありがとう

大雪警報が発令中のクリスマスイブに、松之山保育所へ差出し人不明のプレゼントが届きました。

プレゼントはクリスマスカードと五、〇〇〇円で、カードには「みんなげんきにしてるかな。あかるく、よいこになつてくさい。サンタさんより」と書かれています。

また、封筒には「まつのやまほいくしよ、かわいいてんしたちへ」と書かれ、松之山郵便局

の十二月二十三日付の消印が押してありました。

この足長サンタさんは何年も前から松之山保育所へプレゼントをしており、クリスマスが近づいてくると園児や保育士が楽しみに待っているそうです。

プレゼントされたお金は、紙芝居やブロックなどの遊具を購入する費用として大切に使われています。

足長サンタさん、プレゼントありがとう

松之山・葛飾子供交歓会

十二月二十六日から二十九日まで、松之山・葛飾子供交歓会が行われました。

参加者は町内の五年生四十八人と、葛飾区内の四年生から六年生七十人でした。

二十六日の夕方、浦田小学校へ到着した葛飾区の皆さんは、出迎えてくれた浦田地区の民泊先の方々にあいさつし、それぞれの民泊先へ向いました。

二十七日午前九時より浦田小学校で開校式が行われ、班ごとに自己紹介をして班長などを決

めました。

開校式が終るとグラウンドに出て、雪積みリレーなどの雪上レクリエーションを楽しみました。

かんじきムカデ競争は四人一組でスタートし、折返し点まで行ったらかんじきを脱ぎ、次の組へかんじきを渡しました。

かんじきを着けるのに手間取ったり途中で転んだりした班は、一番早くゴールした班の倍以上も時間がかかりました。

昼食はつきたてのモチで、何回もおかわりをする子供がいま

した。

午後はワラソウ作りで、指導にあたった老人クラブの皆さんは、汗を流しながら一人一人丁寧に教えていました。

二十八日は小雨が降っていましたが、松之山温泉スキー場でスキーやソリに乗りました。

初めてスキーに乗った葛飾の子供たちは、最初は怖がつていましたが、ある程度滑れるようになったら夢中でゆるやかな斜面を滑っていました。



おじいさん、おばあさんに教わりながらワラソウ作りをしました



スキーに乗って大喜びの葛飾の子供たち

つきたてのモチを頬張る子供たち

何回もおかわりをする子供がいました



なかなか前へ進まなかったかんじきムカデ競争



力を合わせるってすてきなことだね(二年)

ウサギを育て、野菜を育て、
 “ときめき学級歌”を歌いなが
 ら十四人みんなでも何でもチャレ
 ンジする一年生。
 収穫祭のぶなっ子まつりでは、
 自分達で育てた三十kgのサツマ
 イモで、大学芋、芋饅頭、つる
 のきんぴらを作ってお客様を招
 待しました。
 まつりではおみこしや屋台を
 作り、「いらっしやい。おいし
 いよ。」の掛声も元気一杯。

みんなに喜んで
 らえて、自分達の方
 でみんなのために何
 かできるんだと、自
 信をつけた大行事で
 した。
 もうすぐ二年生に
 なりますが、まつり
 でつけた自信とチャ
 レンジ精神を忘れず
 に頑張ってください。



「わっしょい、わっしょい」
 ぶなっ子まつり大成功！

育てて作ってみんなでお祝い(二年)

▼百二十周年を祝うモチつき大
 会

自分達で育てた三十二kgのコ
 ガネモチ、自分達で作った黄な
 粉とアンコで、お客様に喜んで
 もらおうと親子でモチつきをし
 ました。

▼十日町小の友達と焼き芋大会
 バスに乗って来校した友達と
 落ち葉を集めて燃やし、ほかほ
 か芋を頬張って楽しみました。

▼九九饅頭・だんご・ゼリ

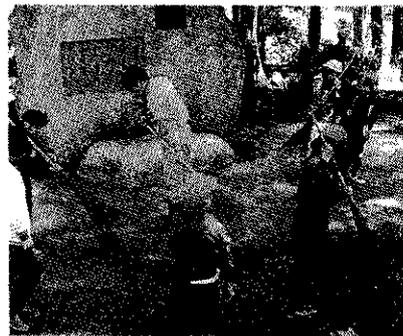
みんなが九九をマスターする
 たびに、収穫したサツマイモや
 カボチャのおやつで祝いました。



「ドシーン、ドシーン」
 「よいしょ、よいしょ」と大きな掛声が体育館に
 響きました

活躍する児童会

児童会長 樋口大輔



児童会では、青少年赤十字
 の奉仕活動として、美人林の
 清掃や不用品販売のバザー、
 車イス購入のためのアルミ缶
 集めをしてきました。
 十月中旬に行った美人林の
 清掃は、全児童が協力して落
 ち葉などをかたづけました。
 これからも、人の役に立つ
 活動を続けていきたいと思
 います。

みんなで町をきれいに

|| 三年の学級クリーン作戦 ||

毎年五月に行われている町ク
 リーン大作戦に参加して、自分
 たちにも何かできるのではない

かと話し合い、学級クリーン作
 戦を行うことにしました。

さっそく学校や松之山集落周
 辺のゴミ拾いをしたところ、
 空き缶や紙くずが山のように
 集まりました。

空き缶の投げ捨てを防止す
 るために、役場の振興課から
 ゴミ箱を借りて設置したり、
 ポスターを書いて皆さんに協
 力を呼びかけました。

あ、こんな所にも空き缶があ
 りました。
 「町がきれいになってうれし
 いな。また来年もやろう。」と
 はりきっている子供たちです。



夢・愛・希望のボランティア活動 共同募金・歳末たすけあい運動



ほくら園でボランティア活動をする松之山中学校生徒

平成4年度歳末慰問物資配布表

施設名	入所者数 人	モチ米 kg	タオル 本	しめ縄 本	慰問金 円
ほくら園	13	29	100	2	39,000
上越五智老人ホーム	5	29	70	2	15,000
かなやの里	3	29	50	2	9,000
にしき園	1	29	50	2	3,000
妻有荘	1	29	50	2	3,000
あけぼの園	1	29		2	3,000
桐樹園	1	29		2	3,000
名立園	4	29	50	2	12,000
佐渡待鶴荘	1	29			3,000
胎内やすらぎの家	1	29			3,000
国立犀潟療養所	2				6,000
コロニーにいがた白岩の里	1	29			3,000
よねやまの里		29			
松之山診療所			50		
町内3保育所			60		
在宅寝たきり老人	22		444		66,000
入院寝たきり老人	7		140		
ヘルパー			90		
保健婦			20		
合計	63	348	1,170	16	168,000

毎年皆さんからご協力いただき実施している共同募金・歳末たすけあい運動が、十月から十二月にかけて行われ、大変たくさんのお金や品物を寄付していただきました。

特に歳末たすけあい運動の一環として、婦人会の皆さんが取り組んでいます。「モチ米一握り・タオル一本運動」は長い歴史があり、今年度は昨年度と比較して、モチ米が約八十kg、タオル

が約三〇〇本多く集まりました。皆さんの善意によって集められたこれらのお金や品物は、二月十日に社会福祉協議会・婦人会・老人クラブ・民生委員の代表から各施設に贈られました。一行は松之山町出身の入所者にあいさつしたり、入所されている方たちとも気軽に話し合っていました。

施設のなかにはこのモチ米でモチつき大会を行い、正月を迎える所もあるそうです。タオルは町外の施設のほかに、町内の寝たきり老人世帯や診療所などにも届けられました。なお、寄付していただいた内訳は次のようになっていきます。

実施のなかにはこのモチ米でモチつき大会を行い、正月を迎

○学校募金 五万〇、〇三五円

▼歳末たすけあい募金二〇万円

○一般募金(農協・役場など) 七六万五、六〇〇円

▼共同募金合計 四万七、八八五円

○戸別共同募金

八六万三、五三〇円

また、十月からは松之山中学校の皆さんがほくら園で、園内の清掃やおしめの整理などのボランティア活動を始めました。

このボランティア活動は放課後に行われるため希望制ですが、毎固定員をオーバーするほど申し込みがあるそうです。

二月号で中学生のボランティア活動の感想文を掲載します。

二月号で中学生のボランティア活動の感想文を掲載します。

93年賀状特集

賀正

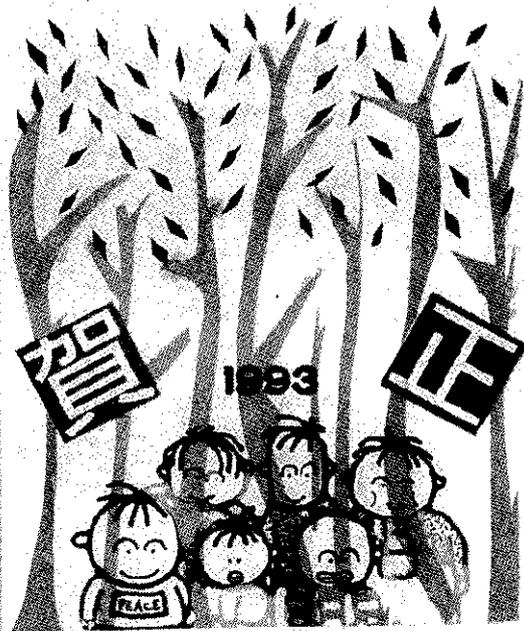
元旦

本年もよろしく
お願いたします

安塚高等学校

松之山分校職員一同

安塚高校松之山分校



「昨年中は大変お世話になり、ありがとうございました。本年度も力を合わせて勉強や運動を頑張ります。
平成5年 元旦
松之山町立浦田小学校児童・職員一同

浦田小学校

賀正

M 松里保育所
からやてきた
ニワトリペン
の男子！

11人

おまけ↓



「おしん
切お
My-子
たしー」
と

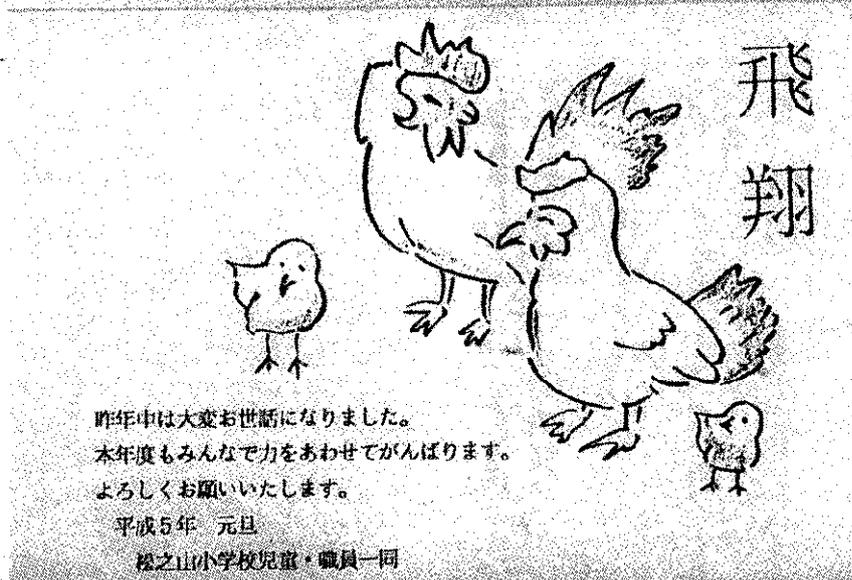
おねい
女の子
10人



松里保育所

松里保育所

93年賀状特集



松之山小学校



東川小学校



町内駐在所

93年賀状特集

謹賀新年

今年も
無火災で
ありますように
心からお祈り
申し上げます。



東頸消防署
松之山分遣所
職員一同



謹賀新年

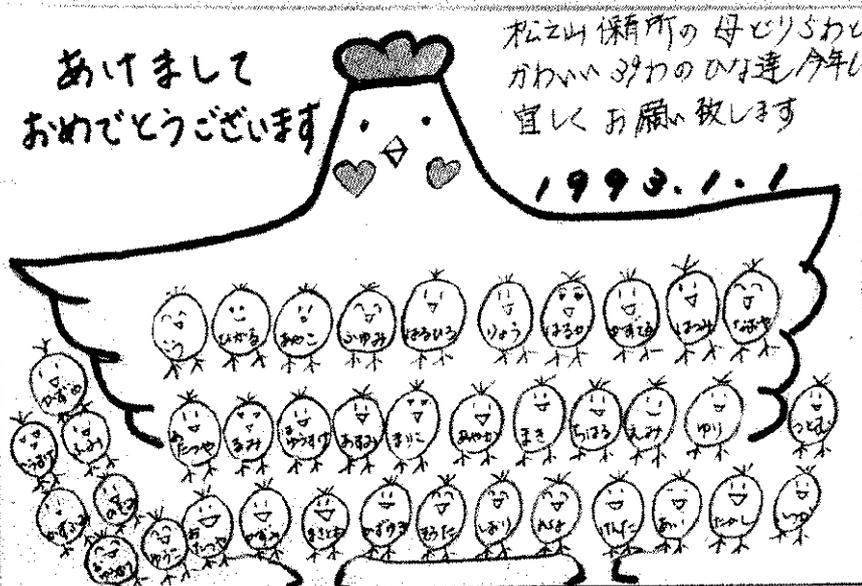
何とぞ
おめでた
い申します

松里小学校

堀川 幸夫 塩田 信明 岩野 智子
吉原 昭二 尾崎 桂子 高波 信子
樋口 京子 福永 明美 滝沢 正
南雲 潤治 山田 美貴子 佐藤 美津子
高橋 真理子

松里小学校

松之山分遣所



松之山保育所

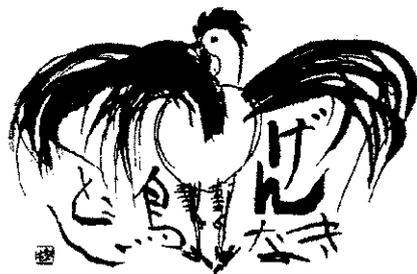
93年賀状特集



あけまして おめでとうございます 🍡 🍡 🍡

浦田保育所

浦田保育所



平成五年は酉年です。単に鳥という点、ニワトリを思い浮かべる人も多いようですが、ニワトリは人間と最もなじみ深い鳥といえます。ニワトリといえは卵ですが、日本人が一年間に食べる卵の数は、一人当たり三十一個で世界第二位です。(一九九一年調査)ニワトリのルーツは、インド、スマトラなどのジャングルに住むヤケイ(野鶏)を改良したものとされています。それが、いまでは世界中のほとんどで飼育されています。

ニワトリには、卵用や肉用、卵肉兼用、観賞用などの種類があります。日本の観賞用のニワトリの中には、尾が十二mにもなる長尾鶏が世界的に有名です。人間と縁の深いニワトリですが、最近はその姿を見かけることが少なくなりました。現在では企業の養鶏が中心となり、ケージで一生暮らす「ハコトリ」となってしまうしました。ニワトリが見る夢は、自由に大地を飛び回っている自分の姿かもしれませんね。

迎春



平成5年元旦

松之山中学校生徒・職員一同

松之山中学校

ぼくの絵わたしの絵新春特集



算数の勉強



湯山の松茸神社



楽しくたおう



松之山小学校3年
高波朋美さん
(松之山 正音屋)



松之山中学校3年B組
小見祥子さん
(中原 原)



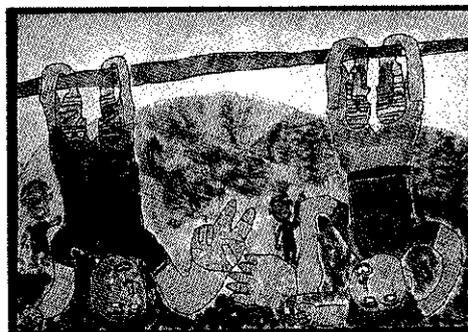
浦田小学校4年
南雲あゆみさん
(西之前 隠居屋)



あぶらぜみをつかまえたよ



松里小学校3年
高沢昌巳くん
(湯本 下駄屋)



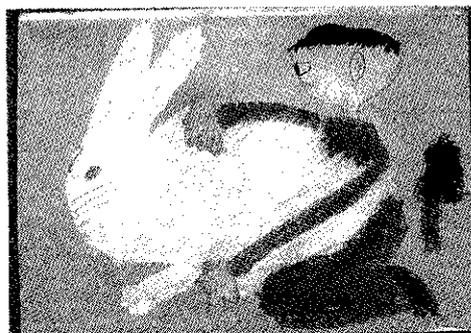
鉄棒でジャンケン



東川小学校2年
小野塚裕也くん
(藤倉 大門)

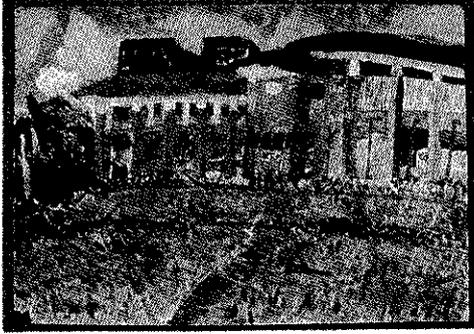


松之山小学校1年
石塚 誠くん
(猪之名 新屋)

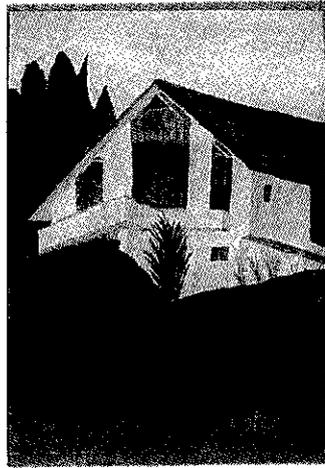


おっ! おもたいな

ぼくの絵わたしの絵新春特集



新 校 舎



町民体育館



ごはんもり



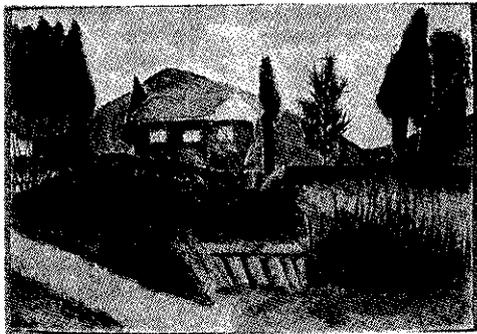
松之山小学校 6年
田辺 光くん
(光岡 新屋敷)



松之山中学校 3年B組
村山宏美さん
(松之山 覇場)



松里小学校 5年
高橋美幸さん
(天水島 孫基)



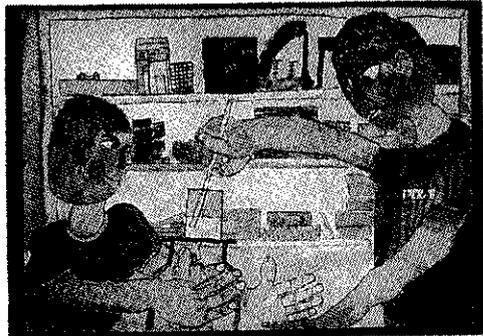
巳の下線から見た風景



松之山中学校 3年A組
小野塚ゆきみさん
(藤倉 上木田)



花



理科の実験



松里小学校 4年
島田 昂くん
(天水島 湊雲間)



安高松之山分校 1年
佐藤龍治くん
(松之山 善助)

ぼくの絵わたしの絵新春特集



不動滝



バラとかすみ草



屋上から見た東川



松里小学校 6年
高橋妙子さん
(湯本 山月)



安高松之山分校 1年
田辺真理さん
(松口 田上屋)



東川小学校 5年
小野塚 允くん
(藤倉 上太田)



夕焼け



松之山小学校 5年
佐藤悠里さん
(藤内名 大城)



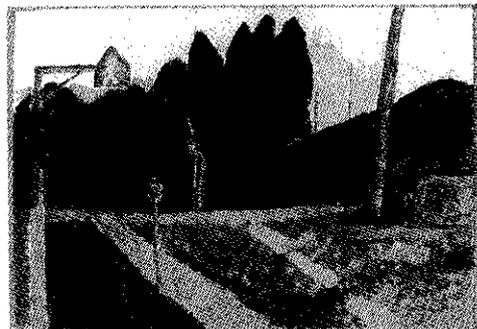
緑に囲まれた古い門



浦田小学校 6年
田中 勉くん
(西之前 弥三院)



松之山中学校 3年B組
高沢 平くん
(湯本 滝見屋)



中学校入口

知っておきたい年金知識

学生も国民年金に加入し免除制度もあります

平成三年四月から、在学中の事故による障害保障と、老齢基礎年金の満額支給を目的として、二十歳以上の学生も国民年金の加入が義務づけられました。二十歳になりましたらすぐに、住民票のある市町村役場で加入の手続きを行ってください。

国民年金に加入すると、毎月保険料を納めなければなりません。が、経済的な理由で納付が困難であるときは、免除される制度があります。

学生の場合は、親元の負担も考慮にいれて、一般とは別の免除基準(別表)があります。保険料を納められないからといって未納のままにしておく、将来年金が受けられなくなることもあります。

忘れずに免除の申請をしてください。

なお、免除申請の手続きは加入のときと同様、住民票のある市町村役場で行います。

また、免除が承認された期間中は、将来の年金額を計算する際、

免除される一例

サラリーマン世帯で4人家族の場合(学生1人)		
	国 公 立	私 立
親と同居	年収約 610万円以下	年収約 695万円以下
親と別居	年収約 670万円以下	年収約 755万円以下

おらが町の下水道Q&A

一、下水道工事はいつ始まっていつ頃までかかりますか。

現在の計画では第一期計画区域(四九・八ha)は、平成五年から十一年までの七か年計画で終わらせたい計画です。

画どおり工事が進むよう皆さまのご協力をお願いします。

ことになると、下水道の恩恵を受けたい皆さんにまで負担をかけることになります。

第一期計画区域は、松之山・兎口・新山・湯山・湯本・天水・越・天水島の七集落の予定です。また、平成八年度末には一部供用開始を予定していますが、大規模な工事となりますので計画

二、受益者分担金とはどういうものですか。

下水道の施設は、道路や公園のように一般の公共施設とちがって、整備することによって利用できる地域の皆さんに限られます。

これは、公平な負担の原則に反することになります。そこで、下水道の建設費の一部を下水道整備によって利益を受ける皆さんに負担していただくことによって、より一層の整備促進をしようというのが地方自治法に基づく「受益者分担金」の制度です。

松高書道部各種書道展で大活躍

毎年優秀な成績をおさめ、県内でもトップクラスの活躍をしている松高書道部の昨年の主な成績をお知らせします。

会賞 小野塚はる菜
特選 佐藤龍治
準特選 相田美紀子(二年)
同書道展半紙の部
特選 相田美紀子・小野塚はる菜・佐藤龍治

▼第十一回東頸城郡美術展覧会
郡展賞 佐藤龍治
部員たちを指導しているのは高沢啓治さんで、放課後になると毎日部室からにぎやかな声が聞えてくるそうです。今年も頑張ってください。

- ◎日本書道専門学校奨励賞 小野塚はる菜(二年)
- ◎準特選 高橋理恵(二年)
- ◎全日本学生選抜書道展 特別賞・日本テレビ賞 佐藤龍治
- ◎特別賞・新潟県高等学校長協

- ◎特別賞・新潟県高等学校長協
- ◎特別賞・日本テレビ賞 佐藤龍治



1 おふくろ館でそば祭り

十二月十九日、おふくろ館でそば祭りが行われました。手打ちそばが五〇〇円で食べ放題ということで予約はすぐに満員となり、おふくろ館の皆さんは反響の大きさに驚いていました。

そばとつなぎに使用された山ごぼうの葉は、おふくろ館の横にあるふる里農園で作られたもので、今回のそば祭りには約二十kgのそば粉が使われました。そば作りは黒倉の皆さんの協

力を得て十八日に行われ、そば粉一〇〇%の手打ちそばは約二〇〇食が夕方までにできあがりまりました。

そば祭りには約七十人の参加者があり、正午過ぎには用意された席が満席となりました。

調理場はそばをゆでる熱気と水にさらす作業で全員が汗びっしょりになり、接待役のお母さんたちは次々と注文されるおかわりを忙しそうに運んでいます。



前日に200食ものそばを作りました

2 リハビリ教室・松里保育所交歓会

十二月二日松里保育所で、リハビリ教室と松里保育所の交歓会が行われました。

交歓会は午前十時より始まり、リす・ひよこ組の劇「ノンタンの誕生日」、うさぎ組の劇「こびととくつや」、きりん組のお遊戯「そよ風のプレリユード」などが元氣良く演じられ、リハビリ教室の参加者やボランティアの皆さんから大きな拍手を受けていました。

歓迎の劇やお遊戯が終ると、リハビリ教室の皆さんが「ふたりは八十歳」という歌を唄いました。

手遊びは園児とリハビリ教室の皆さんが向い合い、手を打ちあったり結んだりしました。

また、ジャンケンでは相手と同じものを出したり勝ったりするのは簡単そうでしたが、負けるのはなかなか難しそうでした。ボランティアの皆さんの出し

物は、にぎやかな「踊るポンポコリン」、おかめとひよっとこの楽しい踊り「おこさ節」などで、園児たちはリハビリ教室のおじいさんやおばあさんの膝の上に乗って見っていました。

最後はプレゼント交換で、園児たちにはぬり絵、リハビリ教室の皆さんには紙コップを利用した小物入れが渡されました。これからも心温まる交流を続けて行ってください。

園児たちと楽しく遊びました

3 冬も安心！東川トンネル開通

十二月十八日午前十一時より
東川トンネルの開通式が行われ、
安全祈願祭やテープカットが終
了した正午から運行できるよう
になりました。

東川トンネルは全長二三五m、
幅九・三m、津南側入口にはサ
サユリとオオルリが彫刻されて
います。

東川トンネルの完成により、
津南方面への交通が一段と便利
になりました。

4 浦田保育所が高砂会を慰問



かわいいお遊戯に高砂会の皆さんは
喜んでいました

十二月十五日午前、浦田保育
所の園児が高砂会（老人会）を
慰問しました。

園児たちはおじいさんやおば
あさんが待っている浦田克雪セ
ンターを訪れ、かわいいお遊戯
を披露しました。

お遊戯に合わせて衣裳が変わ
り、一生懸命に踊る園児たちに
大きな拍手が送られました。

短時間の慰問でしたが、高砂
会の皆さんは心から喜んでいま
した。

5 県リコーダー大会に東川小出場

十二月六日、長岡市立劇場で
第十八回県リコーダーコンテス
トが行われ、東川小学校が銅賞
と奨励賞を受賞しました。

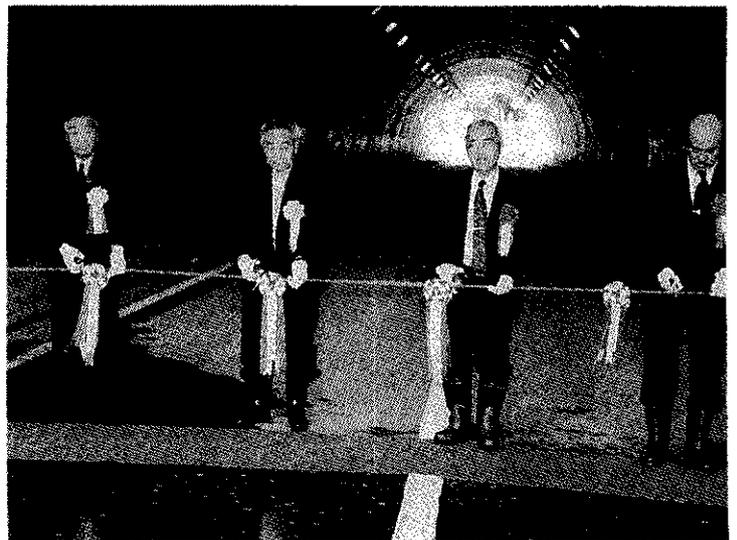
コンテストには二十七校が参
加しましたが、郡内からは東川
小学校一校のみの参加でした。

初めて大舞台に立った五・六
年生の皆さんは、学校で練習し
ているときと同じようにリラッ
クスして、「小さな世界」を演奏
しました。



さわやかな演奏で銅賞と奨励賞を受賞しました
(東川小文化祭時に撮影)

本格的な冬を前に開通した東川トンネルの
テープカット



集落探訪

黒倉

歴史と地名

町の北部、大松山の北麓に位置し、松代町福島と接している。地名は城山といわれる山腹の斜面(倉)が黒色であることに由来する。

集落南部高台には十文字遺跡があり、昭和五十年に発掘調査が行われている。

中世より安塚・浦田・松之山を結ぶ重要地であり、集落の西方には藤原城跡(城山)がある。集落の中央部には十二神社と十王堂があり、十二神社所蔵の木造狛犬は町文化財に指定されている。

天和二(一六八二)年の検地による村高は二八石六斗余、戸数十五戸、約二〇〇年後の明治元(一八六八)年の村高は七十三石五斗余、戸数六十二戸となっている。

明治十三(一八八〇)年には浦田校黒倉派出教場が設置され、昭和六十二年の開校まで多くの

児童が学んでいた。

明治二十二(一八八九)年の町村制施行時には浦田村に属し、その後の合併や町制施行により松之山町大字黒倉となった。

十二神社と狛犬

中世の山城である藤原城が近くにあった関係から、黒倉は古くから開発されていたと思われる。

十二神社(祭神・大山祇命)の創立は近世初頭の寛永三年であり、数百年間神社のない村となっていたか、別の神社を祀っていたかは今のところ不明である。

しかし、町指定文化財に指定されている木造狛犬二体は桃山期の作であり、十二神社創立以前に別の神社があったと考えるのが妥当である。

木造狛犬二体は広葉樹の一本造りで、両手・両足は欠失している。

全体的に極彩色が施されている。



寛永3年創立の十二神社
町指定文化財の木造狛犬2体は桃山期の作で、全体的に極彩色が施されていた痕跡が残っている

た痕跡が残るが、擦傷等による損傷が進んでおり保存状態はあまり良くない。
口を開いた阿形の全長は二十五cm、最大幅は十四・五cm、口を閉じた吡形の全長は二十七cm、最大幅は十五・五cmで狛犬としては小さい。

十王堂

十王堂は元禄年間(一六八八〜一七〇四)の創立と伝えられ、

安政七(一八六〇)年には堂宇並びに仏像仏具が燃失したが直ちに再建された。

また、明治二十六(一八九三)年にも焼失し、翌二十七年に村人の協力により再建された。したがって、明治二十六年以前の記録は残っていない。

明治二十七年の中興開基は黒倉の小見清助で、中興開山は小見家出身の法雲妙念である。現住は禅海法道(俗姓武田)

で、昭和二十年秋迎えられて三世の位についた。

十王堂は町内で唯一尼僧が常住している仏堂で、今日でも盛んな宗教活動が営まれている。

十文字遺跡

十文字遺跡は黒倉字二ツ沢にあり、遺跡の名称はこの付近一帯が昔から十文字といわれていたことに由来する。

遺跡は浦田と黒倉とに分岐する交通の要衝にあり、近くには大清水と呼ばれている水源がある。

また、大松山の北麓にあり、標高四五〇mの眺望の良い場所である。

昭和五十年十月に発掘調査が行われ、縄文中期から後期の遺跡であることが確認された。

出土した土器片は信濃川流域をはじめ、北陸地方・関東地方北部・東北地方南部の遺跡から出土した土器片と類似しており、縄文時代の人々の文化圏が以外と広がったことがわかった。

十文字遺跡が長期間使用された理由は、近くに水源があったこと、主食となる木の実や小動物が比較的容易に収穫できたからと考えられる。

三十三観音

三十三観音は集落入口の十文字公園内にあり、享保三（一七一八）年に造立された経塚のまわりに安置されている。

この三十三観音は、黒倉村の与三左衛門が元文四（一七三九年）に「観世音菩薩石像三十三体勸化簿」を近隣の村々に回し、浦田口・東浦田・天水島村などから十八体、一二四二文の寄付を受けて作られたものである。

三十三観音は法華経が説く現世利益のために応現する三十三身にもなで考えられたもので、その一体一体に竜頭・持経・円光等の中国的な発想や故事に基づいた名称がある。

百体庚申

百体庚申も十文字公園内にあり、明治二十九（一八九六）年に建立された。

約一三〇基の庚申石塔はきれいに並べられ、石塔には建立者の名前が刻まれている。

建立者は町内だけでなく、松代町や津南町など広範囲に及んでいる。

盆の八月十七日には近くの広場で昼は草相撲、夜は盆踊りが

盛大に行われたという。

行政区域を超えて一三〇基もの庚申塔を建立した当時の民衆の厚い信仰心が伝わってくる。

布施清山筆塚

布施清山は本名を布施勝治といい、明治二十六年黒倉で生まれた。

若くして書道の研究に励み、全国的にも知られる書家となったが、昭和十一年に他界した。当時の浦田村医野雪道が中心となって顕彰碑建立運動がおこり、昭和十二年九月、十文字公園の一角に「布施清山君筆塚」（石碑）が建立された。

花立経塚

黒倉集落を見下ろす稜線上にあり、直径五m、高さ二mの円形をしている。

塚には阿弥陀如来座像（石仏）が祀られ、松之山町歴史民俗資料館にはこの経塚から出土した「一字一石」の経石が展示されている。

判読できるものの中には、「荒山村云々」「南無仏」「観」などがある。

荒山村は現在の新山集落であり、正保二（一六四五）年の越



十文字公園にある百体庚申
約130基の庚申石塔はきれいに並べられ、石塔には
建立者の名前が刻まれている

後国絵図では「荒山村」、天和二（一六八二）年以後の検地では「新山村」となっている。

このことから、花立経塚は江戸初期以前に築造されたものと思われる。

また、黒倉には大崩経塚や十文字経塚（三十三観音）などがある。

じょうもんの湯

平成四年四月二十三日、じょ

うもんの湯「おふくる館」がオープンした。

じょうもん（縄文）の湯とは、おふくる館の近くで発掘調査が行われた十文字遺跡にちなんで名づけられたものである。

おふくる館の湯は単純硫黄鉱泉で、自然湧出している鉱泉を約八〇〇m引いている。

おふくる館という名は、この建物の運営を引受けている黒倉集落のおふくろさんたちが、温

かい家庭の雰囲気味わってもらおうと名づけたものである。なお、おふくる館は山村留学センターとしても使用されている。

黒倉分校

明治十三（一八八〇）年、浦田校黒倉派出校が開校した。

開校当初は十王堂を借用していたと思われるが、教育制度が整備されるにしたがい就学児童が増加し、明治二十五年には字土橋尻に校舎が新築された。

その後、字中島の現在地に新築移転となり、黒倉と曾根集落の一部である修業者の初等教育を担ってきた。

昭和三十二年三月、約八十年続いた浦田小学校黒倉分校の歴史が閉じ、四月からは新たに浦田口（現松之山）小学校黒倉分校となった。

この学区変更により、本来ならば浦田小学校へ通学しなければならなかった修業者の児童は、委託によりそのまま黒倉分校へ通学していた。

昭和六十三年三月、児童数の減少と松之山小学校の新校舎完成により、黒倉分校は本校へ統合された。

公民館 だより

公民館 ☎ 6-2265

短期山留雪国体験

十二月二十六日から三十日まで、短期山留生三十六人が松之山の冬を体験しました。
短期生のほとんどは関東方面の子供たちで、バスから降りると雪合戦をしたり雪だるまを作ったりしていました。
山留センターでは開村式が行われ、五日間自分が使用する箸を作りました。
二十七日は松之山温泉スキー場でスキーやソリを楽しみ、夕方山留センターから浦田・黒倉地区の十一軒の民泊先へ歩いて

行きました。
二十八日は浦田克雪センターに集合し、正月に飾るお供えモチとしめ縄を作りました。
二十九日は一番楽しみにしていた鬼遣いが行われ、子供たちの大声で飛び出してきた二羽の鬼を仕留めました。
二羽の鬼はおいしい鬼汁となり、三十日の朝子供たちに食べられました。
また、同期間を利用したスキー班六十五人は、スキー場でたっぷりスキーを楽しみました。

熊本雪ん子列車

十二月二十八日から三十日まで、熊本雪ん子列車の皆さん約二〇〇人がスキーやソリを楽しみました。
雪ん子列車の来町は三年ぶり三回目で、二十八日のお昼ごろ町民体育館に到着した一行は、入町式のと町民グラウンドに出て雪遊びをしました。
熊本県でも阿蘇山周辺に雪が降りますが、ほとんどの子供たちは1m近い積雪を見ることがなく、スコップで雪を掘ったり斜面を滑ったりとはしゃいでいました。
また、衣服や靴の中に雪が入っても気にしないで走り回って

いました。
この日は松里地区や松之山地区の五十軒に民泊し、民泊先の方から雪国の生活について話しを聞いていました。
二十九日は松之山温泉スキー場で、スキー班とソリ班に分かれて交代で乗りました。
初めてスキーに乗った子供が多く、ゆるやかな斜面を転ばずに最後まで滑ると大きな拍手が送られました。
ソリやタイヤのチューブに乗った子供たちは、大歓声をあげながら急斜面を滑っていました。
熊本から来られた皆さん、雪があつて本当に良かったですね。



ソリやタイヤのチューブに乗って大喜びの子供たち

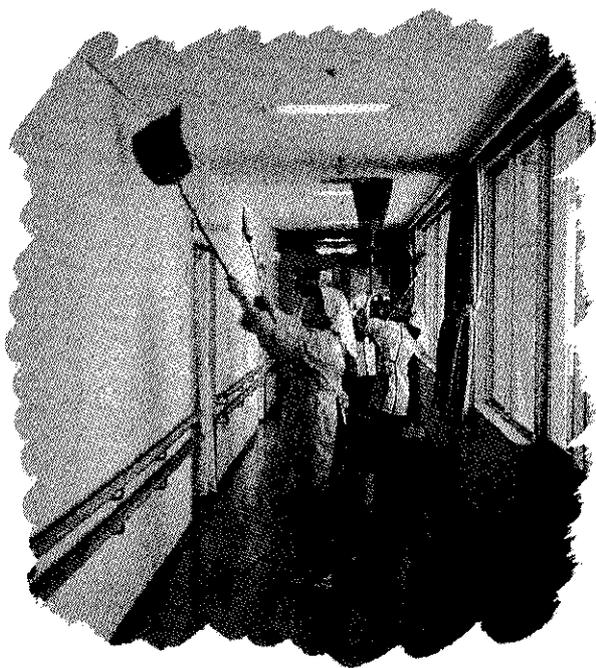
婦人会コーナー

ほくら園ボランティアに参加して

婦人会で、ほくら園ボランティアの計画があると聞き参加させてもらいました。

その日は廊下や部屋のすす払いを二時間程お手伝いして来ましたが、入園者や職員の方から「ご苦労さまです」と声をかけてもらいました。

職員の方の話では、中・高校生もボランティアに来て窓が



廊下のすす払いをするボランティアの皆さん

ラスを拭いて行ったそうです。今年四月には、特別養護老人ホーム不老園がオープンします。不老園のような施設を地元のボランティア活動で支えていく必要があると同時に、これからは一人一人が自分の体を良く知り、自分で自分の健康を守る術を身につけることが必要だと痛感しました。

ファミリースキー教室参加者募集

本格的なスキーシーズンを迎え、毎日スキーを楽しんでいる方も多いと思いますが、初めての方や何年もスキーをしていない方も大勢いると思います。公民館では、これら初心者・初級者を対象にしたファミリースキー教室の参加者を募集していますので、ぜひ参加してください。

初めての方でも三回のレッスンで必ず滑れるようになります。
▼期日(いずれも日曜日)
平成五年一月十日
〃 一月十七日
〃 一月三十一日
▼時間
午後一時三十分～三時まで
▼場所
松之山温泉スキー場

▼指導者
松之山温泉スキー学校講師
▼参加費(三回分)
家族三人以上 三、五〇〇円
家族二人 二、五〇〇円
一人の場合 一、五〇〇円
集合場所は第一リフト乗り場手前で、リフト券は各自で購入してください。
くわしくは公民館まで。

新潟県公立高等学校定時制・通信制課程生徒募集

定時制課程

公立高等学校十七か校の定時制課程では、平成五年度入学生を募集しています。

定時制課程は、修業年限四年で高等学校の卒業資格を得ることが出来ます。

また、教科書は無償で給与され、修学奨励金の貸与制度もあります。

今年三月に中学校を卒業見込みの方、中学校を卒業した人やそれと同等以上の学力があると認められる方であれば年齢に制限なく出願できます。

通信制課程

公立新潟高等学校と県立高田南城高等学校では、平成五年度の通信制課程入学生を募集しています。

通信制課程は、修業年限四年以上で高等学校の卒業資格を得ることが出来ます。

お問い合わせてください。
▼生徒募集をする学校
高田南城、十日町、六日町、小千谷、小出、柏崎、長岡西、長岡工業、栃尾、三条、燕工業、船江、西新発田、五泉、新発田南豊浦分校(以上県立)
高志、明鏡(以上市立)

教科書等は無償で給与され、修学奨励金の貸与制度もあります。
出願できる方は定時制と同じです。
入学案内を希望される方は、返信用切手(七十二円)を添えてそれぞれの学校へ請求してください。
◎高田南城高等学校通信制 千九四三
上越市南城町三―三一八
◎二五五―二四―〇五二三
◎新潟高等学校通信制 千九五一
新潟市関屋下出原町二
◎二五―二六六―二〇二四

お知らせ

冬の火災予防運動

1/20
2/19

例年この時期は、暖房器具等を中心に火気を取り扱う機会が多くなり、火災の発生件数も多くなります。

また、多雪期であることから、ひとたび火災が発生すると

◎避難経路が遮断される

◎消防車両の走行への影響

など大惨事になると予想されます。

火の取り扱いには十分注意し、暖房器具は正しく使いましょう。

▼火の用心五つのポイント

一、テンブラを揚げるときはその場を離れない。
二、ストーブには、焼えやすいものを近づけない。

三、寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。
四、子供はマッチやライターで遊ばない。
五、風呂の空だきをしない。

一月十九日は
「一九番の日」

一九番は火災・救急・その他の災害の発生を通報する重要な電話番号であり、通報の遅れから尊い生命・大切な財産を失うことのないよう、また安全な生活を送ることを目的として設けられました。

いざという時の正しい通報「あわてず」「急がず」「正確に」連絡してください。

国立高田病院の電話医療相談

国立高田病院では、電話医療相談を実施することになりましたのでご利用ください。

▼相談受付日時

◎平成五年一月十八日(月)より

内科 毎週月曜日

▼電話番号

〇二五五―二三一八―一三六

(電話医療相談室直通)

外科 第一・第三水曜日
産婦人科 第二火曜日
(午後四時三十分～五時まで)



短歌

痛を病みエイスに悩む人の世に

脳梗塞はぶらりぶらりと生きて行くなり

中 尾 高橋春光子(平吉)

縫始形見の指抜きすり減りて
掃初の上間に松葉の二三本
類の歌母に似てきし初鏡

松之山 高沢 秀女(南田)

俳句

落人の里と指さす枯木山

小春日や白いお尻の白菜並ぶ

合格通知今日か明日かと雪僅

天水越 佐藤 翠子(中段)

住き話ありそな賀状届きけり

貝母絵に変わりし句誌や年立ちぬ

松之山 井部 朝女(高松屋)

五百羅漢持心回廊紅葉冷

初霜の降りそう録を軒に寄す

眺望の魚沼連峰旅小春

松之山 佐藤 節女(松屋)

川柳

迎えれば遠に忘れた顔なの

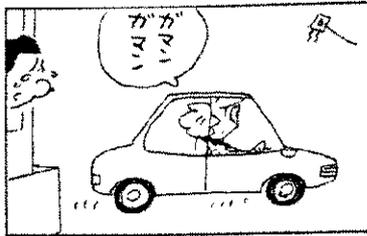
孫の描く祖父の似顔は皺で決め

カップルへ出雲の神も智恵を出し

黒倉 草村 正孝(一枚田)

◎多くの方のご寄稿をお待ちしています。

なお、難解な漢字及び読み方には必ずふりがなを付けてください。



自家用車(白タク)を頼んで 乗せてもらうことは危険です

タクシーの代わりに、自家用車(白ナンバー)を頼んで乗せてもらうことは、危険がともないますのでやめましょう。
営業車(緑ナンバー)以外の車は、人や荷物を運搬して運賃を受け取ることはできません。
もし、この頼んだ自家用車が事故を起こした場合は、乗せた人に賠償責任が課せられますし、頼んで乗った人も補償が受けられない場合があります。
このような行為は法律で罰せられますし、悲惨な事故につながりますのでやめてください。

東北電力からのお願い



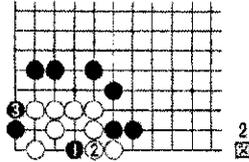
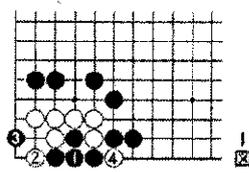
- 1、雪おろしの時に電線に雪を投げ当てないでください。停電の原因となります。
- 2、変圧器や電線に触れますと、感電する恐れがありますので、付近で作業する場合は十分注意してください。
- 3、電線が切れて道路に落ちていても絶対にさわらないで、最寄りの東北電力へ連絡してください。

○松代サービスセンター ☎7-2020
○十日町営業所 ☎0257-52-3107

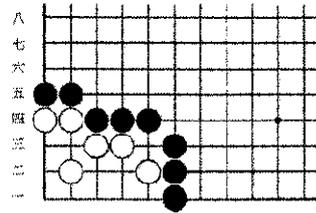
詰碁

有段をめざして

12月号の答え



正解者
村山 伸 (湯本)
久保田光栄 (天水島)



黒先コウ(1手だけ)

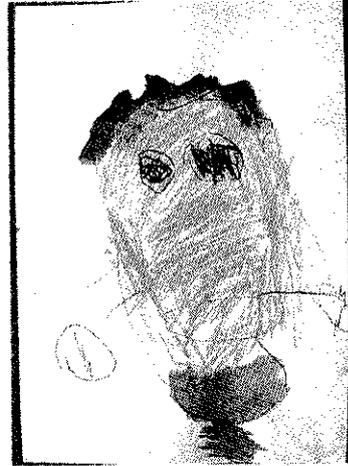
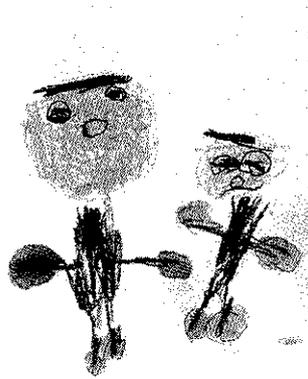
詰碁の解答を募集しています。1月27日までにハガキなどで広報担当まで正解者には粗品を進呈

1 図
まず黒1とツギます。白2のとき、黒3の置きがカケメねらいの好手です。もちろん白は4と四子を取りますが……。

2 図(正解つづき)
そこで黒1と真ん中に置きを打つのが決め手。白2とカケメを防げば、もちろん黒3でこちらが眼になります。

土曜閉庁
1月9日・23日
2月13日・27日
※出生・死亡・婚姻の届はできます

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



ぼくとかずみくんでウルトラマンごっこをしているところ
ブランコで遊んでいるところ

戸籍の窓

おめでた(出生) (生年月日)

和也ちゃん 長沢克彦・真由美さんの長男
天水島(みはらし) 4・11・26
あかねちゃん 樋口幸宏・清美さんの長女
湯山(弥えん) 4・12・2
雄也ちゃん 高橋忠一・ゆう子さんの長男
湯本(板屋) 4・12・21

おくやみ(死亡) (死亡年月日)

倉重トコさん 82歳
曾根(長作) 4・12・3
志賀キヨさん 91歳
五十子平(端) 4・12・9

※12月1日から31日までの届出分です。



りす組
こばやしまさともくん
(湯山 伝助)



りす組
おのづかたつやくん
(東川 新宅)

30日 年越し国際交流
(2日まで・スキー場等)
28日 熊本雪ん子列車
(30日まで・スキー場等)
26日 松之山・葛飾子供交歓会
(29日まで・スキー場等)
25日 農薬委員会総会
21日 議会定例会(22日まで)
18日 東川トンネル開通式
17日 保健推進対策委員会
13日 スキー場開き
12日 スキー場安全祈願祭
▼12月のできごと
11日 いこいの場始まる
(各地区・集落ごとに実施)
15日 ムコ投げ・スミぬり
17日 ファミリースキー教室
(31日にも有・スキー場)
28日 国保運営協議会
6日 松之山スキー競技大会
(7日まで・スキー場及び町民体育館周辺)

こよみ



編集後記

新年あけましておめでとうございませう。
年末は少しぐずりましたが、正月三ヶ日は晴天に恵まれ過ぎやすかったことと思います。
スキー場も過去最高の売上げを記録し、どのリフトも行列ができていました。
さて、昨年は佐川疑惑による政治不信が頂点に達し、国民の間では怒りよりもシラケムードが漂っています。
経済は一流、政治は三流といわれる日本の政治が、この疑惑を機に少しでも良くなるとうれい
ですね。
これから一段と寒くなりますが、カゼなどをひかないよう十分注意してください。
佐藤

一月一日の人口
総人口/三、六四五(▲三)
男/一、七八九(○)
女/一、八五六(▲三)
世帯数/一、一四二(▲一)
(一)内は十二月一日との比較
▲は減
広報まつのやま一月号
平成五年一月十一日発行
発行/新潟県松之山町
☎ ☎ ☎ 一六一三二二三
編集/総務課